

差別事象等一覧(前回審議会報告以降の事象)

事象種別	事象分類	年月日	場 所	発見者	内 容	対 応
発言	外国人	平成29年1月16日	〇〇中学校	生徒	授業中、生徒Aが授業に関係のない本を読んでいたの で、教科担任が廊下に呼び出し、注意、指導していた 際、教室の中で生徒Bが「韓国人はアホやからそんな ことすんねん」と発言した。	生徒Bに対して指導を行うとともに、生徒Aに対して、 しっかりと謝罪させ、双方の保護者に対しても説明を 行った。また、学年集会を開き、生徒に対し、事象の説 明を行うとともに、このようなことは許されないというこ とを説明した。
発言	同和問題	平成29年3月21日	大阪府福祉部障がい福祉室	市職員	市民と思われる匿名者から大阪府福祉部障がい福祉 室に対して、八尾市内事業所職員の態度が悪いとの 苦情電話があり、その際、当該事業所は同和地区にあ るから、市も指導が甘くなるのでないかとの発言があ った。	事例の一つとして研究分析を行い、人権担当者に対し て、事象発生時の対応と人権政策課への迅速な連絡 等の徹底について周知を行った。
発言	同和問題	平成29年6月2日	市営住宅管理セン ター	職員	市営住宅管理センター窓口に女性が来庁され、市営住 宅募集案内を手取る際、何かを言われたため、職員 が窓口へ移動したところ、中身を見ずに「募集は同和 地区だけですか。」と発言した。	発言に対し、「そのようなことにはお答えできない」こ とを説明したが、職員の回答を待つことなく、市営住宅募 集案内を手に取り、そのまま退所された。 市営住宅募集に係る内容であったため、募集案内を配 架している関係課へ情報提供を行った。
その他 (インターネット への書き込 み)	同和問題	平成29年6月5日	インターネット	市民	インターネット上に掲載されている「大阪府版部落地名 総鑑」において、特定の地区名が掲載され、またその 地区に対して地図上で目印を付ける行為があった。	大阪府府民文化部人権局へ削除依頼を行うとともに、 関係課及び団体へ情報提供を行った。
発言	同和問題	平成29年6月8日	市営住宅管理セン ター	職員	市民から市営住宅管理センターへの電話において、 「〇〇住宅は同和地区ですか」との発言があり、職員 が「なぜそのようなことを聞くのですか」と確認したと ころ、「周りからそのようなことを聞いたので」と発言が あった。	職員が差別をなくす取り組みについて説明し、名前と 連絡先を確認しようとしたが、電話を切られた。 市営住宅募集に係る内容であったため、募集案内を配 架している関係課へ情報提供を行った。
発言	外国人	平成29年6月20日	〇〇中学校	担任	授業中、生徒Aが隣席の生徒Bの机をたたき、授業を 妨げる行為があり、BがAに注意した経過がある中、授 業終了後の清掃時間において、机の移動などと言い 合いになり、AがBに「中国人が近づいてくるな」と発言 した。	生徒Aに対して指導を行うとともに、生徒Bに対してしっ かりと謝罪させ、双方の保護者に対しても説明を行っ た。 また、他の生徒へも学年集会及び学級指導で事象の説 明を行い、差別は許されないことであることを説明し た。